

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 245 『益者三友』 えきしゃ さんゆう

< 意味 > 交際してためになる三種の友人のこと。正しいと思うことを直言する正直な人、誠実な人、博識な人のこと。人と付き合うに当たって、友人をどう選ぶかを述べた語。

< 出典 > 『論語』李氏

「益者三友、・・・直<sup>なお</sup>きを友とし、諒<sup>まこと</sup>を友とし、多聞を友とするは益なり」

一言：今年から日めくりカレンダーを「ことわざ」が記されたものに変えました。その1月16日は「益者三友 損者三友」とありました。ちなみに、損者三友の方の三友は、うわべだけの不正直な人、誠実さのない人、口先だけ達者な人、とあります。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」